

燕市移住家族支援事業補助金交付申請書

燕市長

様

登記完了後に速やかに提出してください。

令和〇年12月25日

申請者 住所 〒 959 —0221

燕市吉田西太田1934番地

氏名 移住 太郎 ⑩

電話 0256-92-〇〇〇〇

認定通知書に記載された日付及び番号を記入してください。

令和〇年4月10日付燕都第101号で認定通知のありました燕市移住家族支援事業補助金について、燕市移住家族支援事業補助金交付要綱第9条第1項の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 補助金交付申請額 金 1,000,000 円

2. 添付書類 別紙のとおり

(別紙1)

提出書類一覧表(補助金交付申請に必要なとなる書類)

提出書類	内 容	確認欄
燕市移住家族支援事業申請内訳書 (別紙2)	当該住宅の建築又は購入に関する概要	
世帯全員の住民票【原本】	世帯主名、続柄	
全部事項証明書(戸籍謄本)【原本】	新婚世帯該当者のみ提出	
金融機関等との金銭消費貸借契約証書の写し	債務者、金額の記載があるもの	
市税の納税証明書 (下記欄の同意があれば不要)	全員転入の場合は不要	
建物及び土地の登記事項証明書 (三条法務局にて発行)【原本】	全部事項証明書(抵当権設定後)	
建築基準法に基づく検査済証の写し	中古住宅の場合は不要	
建築工事又は購入に係る契約書の写し	契約者、金額の記載があるもの	
土地の売買契約書の写し	契約者、金額の記載があるもの	
完成写真	建物全体	
工事施工者及び不動産業者関係 (市内業者のみ)		
商業登記履歴事項全部証明書	法人のみ提出	
住民票	個人のみ提出	
建設業の許可について(通知)の写し 【建築業者該当の場合】	法人・個人ともに提出	
宅地建物取引業者免許証の写し 【不動産業者該当の場合】		
市税の納税証明書 (下記欄の同意があれば不要)		
その他市長が必要と認める書類	(1) 店舗を併設する住宅は、各階平面図等で自己の居住の用に供する部分が分かるように表記	
	(2) その他 ( )	

同意欄(申請者)

・当補助事業における交付決定に必要な納税状況(世帯全員)について、燕市が公簿等で確認することに同意します。

署.....名.....

同意欄(市内業者)

・当補助事業における交付決定に必要な納税状況について、燕市が公簿等で確認することに同意します。

【法人の場合】: 事業者名.....

代表者名.....

【個人の場合】: 住.....所.....

氏 名.....

生年月日.....

(別紙2)

燕市移住家族支援事業申請内訳書

申請者	フリガナ	イジュウ タロウ	生年月日	昭和58年8月10日
	氏名	移住 太郎		

住宅取得に係る金融機関等からの借入金額等(土地等の取得費用は除く)			
借入先	債務者	借入金額(円)	償還期間
移住銀行	移住 太郎	18,000,000円	35年
(a)合計		18,000,000円	

建築業者との請負契約書の金額を記入してください。

金融機関との金銭消費貸借契約書の金額を記入してください。

		(土地等の取得費用は除く)	(b) 22,302,156円	
額	(a)×1% (1,000円単位未満切捨て) ※ただし、限度額10万円		100,000円	
補助金 交付申 請額	加算額	加算の限度額 90万円③と④、⑤と⑥はどちらか加算 (1,000円単位未満切捨て)		
		①居住誘導区域内での住宅取得	(a)×5% ※ただし、限度額50万円	500,000円
		②中古物件購入	(a)×2% ※ただし、限度額20万円	円
		③多子世帯該当者 ④新婚世帯該当者	(a)×3% ※ただし、限度額30万円	300,000円
		⑤市内建築業者元請 ⑥市内不動産業者取扱物件又は燕市空き家・空き地活用バンク登録物件	(a)×1% ※ただし、限度額10万円	100,000円
		⑦テレワーク該当申請者	(a)×1% ※ただし、限度額10万円	100,000円
		合計		

【参考】

住宅の概要	住宅の種類	① 戸建て住宅(新築) 中古) 2. 併用住宅(新築・中古) 3. 共同住宅(新築・中古)			
	構造	造 一部 造	階数	地上 階・地下 階	
	階別・用途別床面積	階別	用途		計
			住宅	店舗	
		1階	64.37m <sup>2</sup>		64.37m <sup>2</sup>
2階		56.21m <sup>2</sup>		56.21m <sup>2</sup>	
合計	120.58 m <sup>2</sup>		120.58 m <sup>2</sup>		

登記事項証明書の数値を記入ください。